

不適合情報

2019年 9月10日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋付属棟中地下4階(管理区域)南側通路床排水口に現場番号表記の誤記を確認した。当該表記を修正。	2019/09/04	
2	6号機	コントロール建屋地下1階(非管理区域)階段室水密扉点検時、開状態表示プザーの動作不良および扉内部のシャフトに損傷を確認した。当該扉を閉状態にて使用禁止。当該扉を修理。	2019/09/05	
3	その他	荒浜側焼却建屋焼却灰ドラム缶搬出準備作業において、灰ドラム缶を本来と違うコンベアに誤った配置したことにより安全機構が動作し、昇降機の遮へい扉を全閉できないことを確認した。当該事象の原因を調査。	2019/09/05	